



## 共に生きるコミュニティ・スクール

### 「綾木ミラクル応援隊」と一緒に 「書き初め大会」

綾木小学校

1月10日(火)の始業式の日、気持ちを新たに全校児童で「書き初め大会」を行いました。

12月には「綾木ミラクル応援隊」の山村忠司さんと藤井典子さんに一人一人にお手本を書いていただき、一緒に練習をしました。

当日、お二人による書き初めの見事な実演に心を打たれた子どもたちは、真剣に筆を運び、心を込めて一文字一文字書いていきました。「ミラクル応援隊」のお二人のおかげで、素晴らしい「書き初め大会」になりました。自分で決意して書いた新年の言葉通りのよい年になりそうです。



### しめ縄飾り作りで3世代交流

豊田前小学校

豊饗な実りに感謝する学校田活動の一環として、また、新年に「しめ縄」を飾った昔の人の知恵を児童に伝えることを目的に、「豊田前豊友会」を中心とした地域の皆さんのご指導のもと、全校児童が参加してしめ縄飾りを作りました。

縄をなうのが難しいのですが、子どもたちは、地域の皆さんに教えていただきながら根気よく取り組み、全員完成させることができました。

年々、保護者の参加も増え、3世代交流活動の場にもなっています。



## 美祿市のコミュニティ・スクールが目指す子どもの姿



「中学生の一生懸命な姿に元気をもらったよ」という言葉を聞き、夏祭りを通して地域の方々より深くかわることができた、僕はうれしく感じました。

挨拶運動を通して、いろいろな人々と挨拶を交わす中で、自分も相手も笑顔になり、自然と気持ちがほぐれていくのを感じました。地域に温かく受け入れられたことで、僕は元気をもらえたのです。

この二つの経験から、僕は地域の方々に見守られ、地域の一員として生きているのだということを実感しました。そして、地域が今よりもっと元気になるために何かできることはないだろうか考えるようになりました。

美祿市を支えていく一員として、まずは自分自身がしっかりと地域について学んで成長し、この地域を愛していきたいと思います。

美祿市立秋芳中学校 3年 森永 暉大  
「美祿市生涯学習のまちづくり啓発作文」より

コミュニティ・スクール（コムスク）が目指す子どもの姿として、中学生の作文を紹介しました。

このように、美祿市の子どもたちは地域の皆さんの温かい励ましのおかげで、地域に感謝し、地域のために行動する人間に成長しています。

これからも、地域とともに歩む学校として、学校・保護者・地域が、子どもたちの成長のために手を取合っていくことが大切です。



- コ** 子どもの将来を見据えながら
- ミ** みんなの知恵と汗を出し合い
- ス** すぐに結果は出なくても
- ク** 暮らす地域の良さを感じて

# 美祢の維新史跡 ⑨

